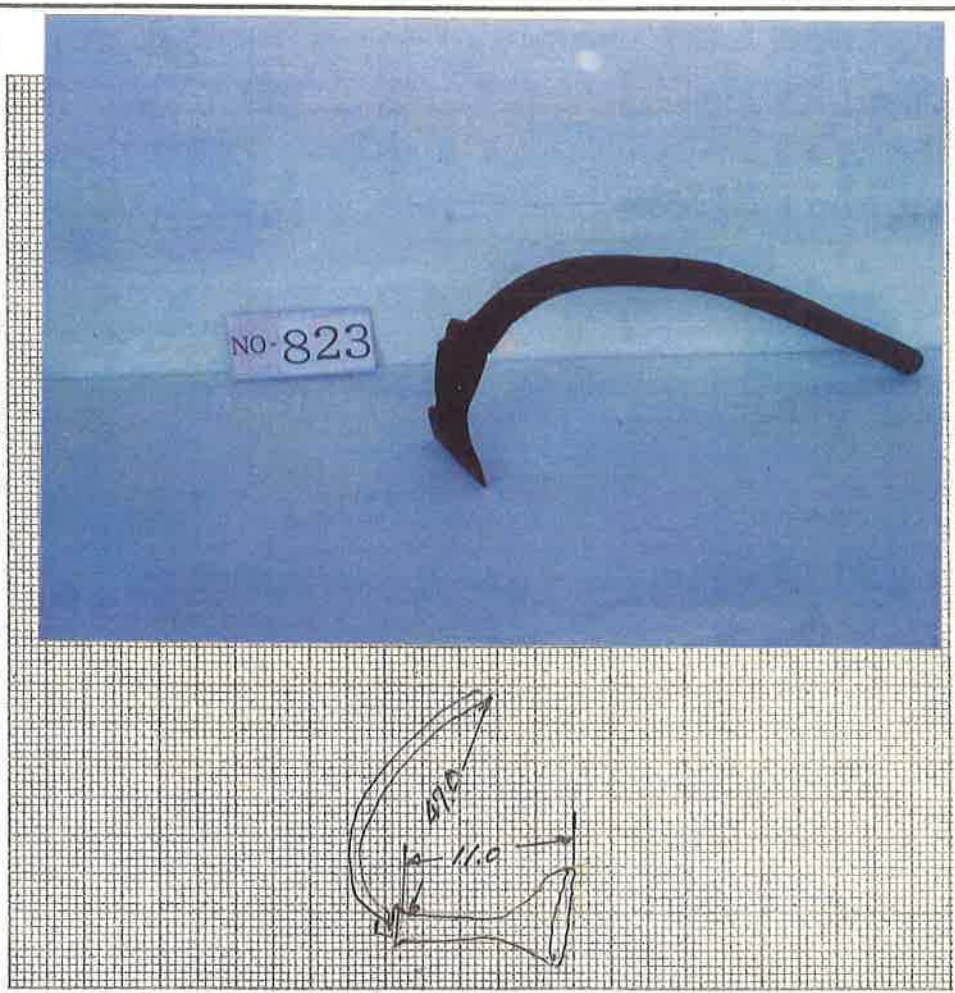


民俗資料調査カード

通番号 823 分類番号 280-③

資料名	地方名(カタカナで記入してください)	標準名
	千早ウナ	手 斧
寄贈・借用日	(昭和) 平成 28 年 月 日	
寄贈者	住所 金山町大字玉梨 字	番地
所有者	氏名	
使用年代	(明) 初年頃から (明) 大正 年頃まで使用・現在も使用中	
使用目的	木枝を削るのに使う	
収蔵場所	弥平民具館	
備考		
調査年月日	平成 3 年 10 月 24 日	
調査員	玉梨民具保存会	



その他

製作地		<p>(使用方法の写真、または使用方法の説明)</p> 
製作者		
材料		
製作時期		
購入先 (購入地)		
<p>年号 焼印 墨書 等</p>		 <p>鉋(ちやうな)昔はカンナもな いので材木を大きな広刃斧<small>ひろは</small>で 荒けぶりしたあとを鉋で平に けぶりしました。二百年も経た古 い家屋には今でも見事な鉋 のあとが見られます。</p>